

かわらんべ

2012年
5月
第114号

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjo/kawaranbe/>

かわらんべの活動報告（3月16日～4月15日）、活動予定（5月）、自然通信、SABOコラムなどをお届けします。



「草もち作り」 もち草（ヨモギ）を摘んで、かまどで蒸したもち米とともに餅つきをしました。みずから体を動かして作った草もちはまた格別。きな粉、ごま砂糖、あんこでおいしくいただきました。（3/24）



「天竜川の水生昆虫」

天竜川の近くでカゲロウ、カワゲラ、トビケラなどの幼虫を捕まえました。体やエラの形、足のツメなどが、川の中の環境に適したつくりになっているそうです。（3/18）



「春のバードウォッチング」

水辺の楽校でバードウォッチング。ツバメ、ヒバリ、などの春の訪れを感じる鳥と冬にくるはずだったツグミ、珍しいダイシャクシギなどいろいろな鳥を観察しました。（3/25）



「ジャガイモ植え」 たくさん収穫できるように昨年までの畑の隣に新しく開墾した場所（天竜川の河川敷）にジャガイモを植えました。畝づくりから土をかぶせるまでみんなで協力しました。（4/7）



「絵手紙講座」

「下手でいい、下手がいい」とのキャッチフレーズで絵手紙の基本を学びました。毛筆と顔彩絵の具を使い、ピーマンとイチゴの味のある絵手紙が描けました。（4/5）



かわらんべの活動報告

3月16日～4月15日

かわらんべ講座

かわらんべで企画し、みなさんに参加をよびかける講座です。参加するには申し込みが必要です。

月日	講座名	場所	人数
●3月18日(日)	「天竜川の水生昆虫」	かわらんべ	15名
●3月22日(木)	「かわらんべウォーキング」	かわらんべ～久米川	19名
●3月24日(土)	「草もち作り」	かわらんべ	67名
●3月25日(日)	「春のバードウォッチング」	水辺の楽校いいだ	10名
●4月 5日(木)	「絵手紙講座」	かわらんべ	31名
●4月 7日(土)	「ジャガイモ植え」	水辺の楽校いいだ	31名
●4月11日(水)	「写真講座」	天龍峡	12名
●4月14日(土)	「虫かご作りとムシ採集」	-雨天のため、4/28に延期-	

リクエスト講座

みなさまからのご要望をうけて行う講座です。事前にスタッフとの調整をお願いいたします。

月日	依頼者	実施内容	人数
◆ 3月23日(金)	天龍峡観光案内所	【実習・講義】天龍峡の植物	5名
◆ 3月28日(水)	飯田青年会議所	【講演】三六災と伊那谷の植生	42名
◆ 3月30日(金)	泰阜村学童保育	【実習】押し花しおり作り	18名

随時募集：リクエスト講座

ご要望に応じて行う講座をリクエスト講座とよんでいます。お気軽にご相談ください。

かわらんべでは多くの方にご利用いただけるよう、さまざまな方法でご要望にお応えします。

たとえば、天竜川や水辺の楽校いいだを中心としたフィールドは、幼稚園、保育園、小中学校の遠足や親子会、授業の一環などにご利用いただけます。また、専門的な環境学習や講演をご希望であれば、自然に関する知識を備えたスタッフや地域の講師を紹介することもできます。時間の都合でかわらんべに来るのが困難な場合は、講師の派遣(出張)による活動支援も行っています。内容や時間など、お気軽にご相談ください。ただし、行事が集中する時期にはお応えできないことがあります。

過去に行われたリクエスト講座の例(これら以外でも対応可能、ご要望をきかせてください)

講座の内容(例)	対象	時期(月)											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
紙芝居	乳幼児	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飼育生物とのふれあい	乳幼児	○	○	○	○	○	○	○	○				
石、砂、水遊び	幼児～小学3年	○	○	○	○	○	○	○	○				○
石ころアート	幼児～小学3年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
木の実、草の実アート	幼児～小学生			○	○	○	○	○	○				
流木アート	幼児～成人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山菜、摘み草クッキング	幼児～成人	○	○	○									
ジャガイモ掘り、桑の実ジャム作り	幼児～成人			○	○								
押し花しおり、葉脈しおり作り	幼児～成人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
昆虫採集、標本づくり	幼児～成人	○	○	○	○	○	○	○	○				
みじかな自然観察	幼児～成人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メダカの採集と飼育	幼児～成人	○	○	○	○	○							
小川で魚とり	幼児～成人	○	○	○	○	○	○	○					
川の生き物しらべ	小学生～成人	○	○	○	○	○	○	○					○
水生生物による川の水質判定	小学生～成人	○	○	○	○	○	○	○					○
外来生物の説明と駆除	小学生～成人	○	○	○	○	○	○	○					
布草履づくり、草木染め	成人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
治水の歴史、三六災害のはなし	成人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



5月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※青枠はかわらんべ講座予定日
赤文字は休館日

かわらんべ講座

★印：かわらんべが計画する体験講座
☆印：天竜川上流河川事務所が計画する天竜川体験講座

★5月3日(木)9:00～11:00

「絵手紙講座」

成人

【講師】黒河内 秀幸（日本絵手紙協会）
【持ち物】筆記用具、印、飲み物、教材費200円
【内容】自然の草花で、絵手紙を楽しく描きます

★5月5日(土)9:00～11:30

「春の花の図鑑作り」

幼児～成人

【講師】堤 久（かわらんべスタッフ）
【持ち物】筆記用具、草花入れの袋、飲み物
【内容】とった花を押し花にして図鑑を作ってみよう！

★5月9日(水)9:00～11:00

「写真講座」

成人

【講師】宮島 功（飯田市写真家）
【持ち物】撮影機器、筆記用具、飲み物
【内容】デジカメでの花や風景の撮影方法の指導を受けます

★5月12日(土)9:00～11:30

「天龍峡遊歩道散策」

幼児～成人

【講師】天龍峡案内人
【持ち物】筆記用具、飲み物
【内容】案内人さんの説明を聞きながら散歩道を歩こう！

★5月17日(木)15:00～16:30

「かわらんべウォーキング」

小3～成人

【講師】酒井 浩文（ソウル五輪競歩代表）
【持ち物】ウォークできる服装、飲み物
【内容】天龍峡の散歩道を楽しんで歩こう！

★5月19日(土)9:00～11:30

「春のムシ探検」

幼児～成人

【講師】四方圭一郎（飯田市美術館）
【持ち物】採集道具、筆記用具、飲み物
【内容】天龍峡でムシをつかまよう！

★5月26日(土)9:00～11:00

「小川で魚とり」

幼児～小2

【講師】堤 久（かわらんべスタッフ）
【持ち物】飲み物、川に入る服装
【内容】かわらんべの小川で魚をつかまよう！

☆5月27日(日)9:00～11:30

「子アユの放流と魚とり」

幼児～成人

【講師】柳生 将之（かわらんべスタッフ）
下伊那漁業協同組合
【持ち物】魚とり道具、川に入る服装、飲み物
【内容】久米川での魚とりと、アユの放流を楽しもう！

これまでの講座の様子から



- ・小学2年生以下のお子さんは、保護者の同伴をお願いします。
- ・準備や安全管理の都合により事前申し込みが必要です。
- ・申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。その際、万が一に備えて保険をかけるので（参加者は無料）、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。

5月の講座ダイジェスト

●春の花で自分だけの図鑑づくりで、春の思い出づくり（5/5） ●幼児から成人まで、みんなで歩こう天龍峡。ぜひご家族で！（5/12） ●大人気のムシ探検。今回はどんなムシが見つかるかな？（5/19） ●これも大人気の小川で魚とり。これでキミも魚とり名人です。今回は幼児から小学2年までの小さな子を募集しますのでご注意ください（5/26） ●今年もアユの放流を手伝って下さい。久米川での魚とりもやるよ！（5/27） ●絵手紙講座・写真講座・かわらんべウォーキングも皆さんの申し込みを待っています

かわ べ

“川らん辺”の自然通信

川とかかわりの深い生き物や川の自然現象について、専門的に解説します。

No.25 カゲロウの亜成虫



ヒメフタオカゲロウ類（ほぼ実物大）

※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集しています。

カゲロウは「蜉蝣」と書く昆虫のグループで、その語源となった「陽炎」は「はかない命・つかの間の命」の代名詞としてよく耳にする言葉です。たしかに成虫の寿命は短く、数時間～数日と言われています。幼虫は水中で生活し、河川や湖・池の様々な環境にすんでいます。成虫は羽があって陸上で生活します。幼虫から成虫になるとき、いったん亜成虫という時期を過ごします。この亜成虫の時期があることがカゲロウの最大の特徴です。亜成虫の羽はやや黒っぽく濁った色をしていますが、成虫に脱皮すると羽はきれいな透明になります。中には幼虫のころに3本あった尾が、亜成虫で2本になるヒメフタオカゲロウのような種類もあります。春の暖かな日の天竜川を見ていると、羽化したばかりの亜成虫が水面を漂い流され、やがて、ゆっくり・ゆらゆら上昇していきます。すると、悲しいことに羽化したばかりの亜成虫は次々にツバメに食べられてしまいます。しかし、この瞬間に川の生き物同士のつながり（川の生態系）を感じることが出来ます（かわらんべ 久保田 憲昭）

●砂防を学ぶ・知る・体験する施設の紹介

『駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアム』

天竜川流域の砂防に関する体験施設を紹介します。第一回目は駒ヶ根市の太田切川周辺に広がる「駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアム」です。

千畳敷カールや光前寺などの名所ほか、七名石や「こもれ陽の径」などを野外展示物と見立てた青空博物館です。土砂災害から暮らしを守る砂防や、駒ヶ根高原一帯の土地の成り立ちを知ることができ、駒ヶ根高原の自然・景観・文化・暮らしを体感できます。



駒ヶ根高原一帯が青空博物館



アルプス体験館(砂防情報センター)

こまくさ橋近くのアルプス体験館の中には「砂防情報センター」があり、中央アルプスの成り立ちや、暮らしを守る砂防について、模型や映像などで紹介されています。また、屋外にある降雨体験車「あめ太郎」も人気の施設です。なお、施設利用は無料です。

■お問い合わせ：駒ヶ根観光協会(電話:0265-81-7700)

■<http://field-museum.kankou-komagane.com/>



降雨体験車「あめ太郎」



センター近くの公園の巨大なカブトムシとクワガタムシが人気



砂防情報センターの展示

常勤スタッフ 今年度も全力で運営していきます。

広報員の柳生と久保田は交代で勤務します。

運営に関わる団体

- 国土交通省天竜川上流河川事務所
- 飯田市建設部
- 財団法人飯田市天竜川環境整備公社
- 株式会社環境アセスメントセンター



館長
青木成人

教育担当
堤久

事務員
加藤富貴子

広報員
柳生将之

広報員
久保田憲昭

協力スタッフ

- 飯田市美術博物館の学芸員(兼任)
- かわらんべ講座講師のみなさん
- かわらんべ協力員のみなさん
- 建物と敷地の維持に関わるみなさん

編集だより

暖かな陽気に誘われて春の使者が舞い込みました。開館準備をしていると2羽のツバメが館内を飛び回っています。なんとか空へ戻してあげると、学習館の上空で旋回して、4月の青空に消えていきました。(く)

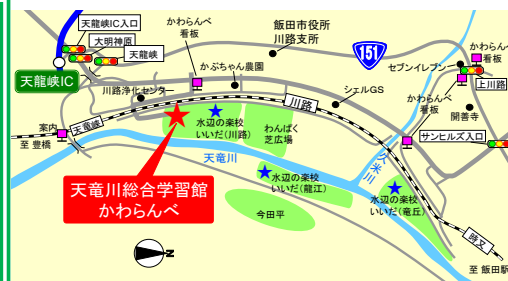
★<かわらんべの利用について> 入館無料

■開館時間9:00~17:00(貸室は21時まで)

■休館日：月曜・祝日の翌日
(5月の休館は1, 7, 14, 21, 28日)

■交通案内

- 中央自動車道飯田ICより車で30分
- 三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
- JR飯田線天竜峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いいだ

天竜川沿いに広がる多自然型ビオトープ。堤防沿いの散歩道・子どもたちの遊び場・野鳥観察・水遊びの場として、多くの人に利用されています。

当館では、小中学校の総合学習など団体でのご利用について、レクリエーションや体験学習などのプログラムを提供することができます。ご相談は随時承りますが、夏休みなどの繁忙期は予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ

住所：〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL：0265-27-6115 FAX：0265-27-6125

ホームページ：http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/ E-mail：kawaranbe@gmail.com

*申し込みの際には住所、氏名、電話番号、学校名、学年をお知らせください。

